D	観音台第３管理部	アイソトープガラス室	研究業務用	茨城県つくば市	建物	—
D	藤本・大わし管理部	温室	研究業務用	茨城県かすみがうら市	建物	—
D	北海道管理部	寒地農業生物機能開発センター	研究業務用	北海道札幌市	建物	—
					構築物	—
D	九州沖縄管理部	調査室(5)	研究業務用	熊本県合志市	建物	—
D	九州沖縄管理部	第１温室	研究業務用	長崎県南島原市	建物	—
D	九州沖縄管理部	第２ガラス室	研究業務用	長崎県南島原市	建物	—
D	九州沖縄管理部	土壌置場	研究業務用	長崎県南島原市	建物	—
D	九州沖縄管理部	第２温室	研究業務用	長崎県南島原市	建物	—
D	九州沖縄管理部	第３温室	研究業務用	長崎県南島原市	建物	—
D	九州沖縄管理部	第４温室	研究業務用	長崎県南島原市	建物	—
D	九州沖縄管理部	第３ガラス室	研究業務用	長崎県南島原市	建物	—
D	九州沖縄管理部	ガラス室	研究業務用	長崎県南島原市	建物	—
D	九州沖縄管理部	カンキツ品種機能開発実験棟	研究業務用	長崎県南島原市	建物	—
D	九州沖縄管理部	薬剤調合槽	研究業務用	長崎県南島原市	構築物	—
D	九州沖縄管理部	鉄骨ビニールハウス	研究業務用	長崎県南島原市	構築物	—
D	九州沖縄管理部	降雨遮断ガラス室	研究業務用	長崎県南島原市	建物	—
					構築物	
D	九州沖縄管理部	肉質評価実験棟	研究業務用	熊本県合志市	建物	—
					構築物	
D	九州沖縄管理部	組換植物隔離温室	研究業務用	熊本県合志市	建物	—
					構築物	
D	九州沖縄管理部	第２便所	研究業務用	長崎県南島原市	建物	—

イ　兆候の概要

区分Ａ資産は、寒地における湿地利用等の研究に使用していましたが、対象研究の完了に伴い、減損の兆候が認められました。研究施設としての機能は引き続き有しており、今後の使用も認められるものです。

区分Ｂ資産は、畜産研究に使用していましたが、対象研究の完了に伴い、減損の兆候が認められました。研究施設としての機能は引き続き有しており、今後の使用も認められるものです。

区分Ｃ資産は、研究業務の集約化及び施設の老朽化により廃止決定を行い、使用しなくなる日以降に処分することとしております。

区分Ｄ資産は、研究業務用として使用しておりますが、当初の予定と比較して稼働率が著しく低下した状態が続いております。

ウ　減損の認識に至らない根拠

区分Ａ、Ｂ、Ｄ資産は、今後の利用計画により、将来の使用稼働が見込まれております。

区分Ｃ資産は、当事業年度期末時点で使用しております。

エ　将来の使用しなくなる日における帳簿価額、回収可能サービス価額及び減損額の見込額

区分	管理部等	資産名称	種類	帳簿価額	回収可能サービス価額（見込額）	減損額（見込額）
C	観音台第１管理部	作物地域性解析実験棟	建物	31,183,210円	0円	31,183,210円
			構築物	5円	0円	5円
C	北海道管理部	牧草調査室	建物	632,148円	0円	632,148円
C	北海道管理部	草類総合農機具庫	建物	485,935円	0円	485,935円
C	北海道管理部	イネ科牧草隔離温室附属機械室	建物	1,749,719円	0円	1,749,719円
C	北海道管理部	サンプル冷蔵室	建物	1,212,599円	0円	1,212,599円
C	北海道管理部	草類総合作業室	建物	612,359円	0円	612,359円
C	北海道管理部	イネ科牧草隔離温室	建物	3,730,509円	0円	3,730,509円
C	北海道管理部	マメ科牧草交配温室	建物	2,864,951円	0円	2,864,951円
C	北海道管理部	草地硝子網室	建物	5,398,921円	0円	5,398,921円

(3)　不要財産に係る国庫納付等に係る注記

①	資産の種類		現金及び預金
②	資産名称		現金及び預金
③	帳簿価額	(1)取得価額	109,909,020円
		(2)減価償却	0円
		(3)帳簿価額	109,909,020円